

COVID-19に関する探索的研究

1. 研究の対象

山梨県立中央病院において新型コロナウイルス感染症と診断されたあるいは新型コロナウイルスワクチン接種を行ったすべての方

2. 研究目的・方法

2019年末に中国本土で発生した新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)による重症呼吸器感染症は中国本土より瞬く間に世界中に広がり2021年3月11日現在世界で1億2千万人に感染し260万人以上の死亡者がみられているが、有効な治療法やワクチンの有効性については不明な点も多い。本研究は当院で治療を受けているすべての新型コロナウイルス感染症あるいは新型コロナウイルスワクチン接種を行った方を対象にその診療・感染対策で得られた情報を検討し疾病の特徴、治療効果や予防効果を検討する観察研究です。

また得られたウイルスゲノムデータは全世界のデータを集積・解析し疫学・変異解析等を行ってきているGISAID(Global Initiative on Sharing All Influenza Data)に匿名化の上で登録し全世界735363件(2021/3/11現在)のデータと合わせて解析および公開を行います。

研究期間は臨床研究事務局の承認が得られてから2025年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

使用するものは治療・感染対策のために得られた当院に保存されている情報全てで、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号等を含みます。

4. 個人情報の保護

解析結果は、個人情報保護の観点から、山梨県立中央病院に於いて連結可能匿名化し厳重に保管され、個人情報として他に明らかにされることはありません。また解析結果をあなたに開示することは原則としてありません。ただし、あなたがその結果を知ることが有益であると判断される場合、或いは臨床上有用である、即ち予防対策が確立できる、治療効果が出る、副作用が回避できる或いは生命予後改善が期待できる結果については、提供者本人に対してその結果を開示します。しかしその際も、提供者が結果の開示を希望しない場合は、開示されません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 研究責任者 ゲノム解析センター 望月 仁

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）